



認知症講演会 & クリスマスコンサート



認知症は誰でもなる可能性のある病気です。認知症へのあたたかい理解の輪を広げ、認知症になっても暮らしやすい長瀬町になることをめざして講演会を行います。
また、終了後にはクリスマスコンサートを開催します。ゴスペルの歌声にゆったり耳を傾け、心豊かに1年を締めくくりましょう。みなさんの参加をお待ちしています。

日時：12月14日(木) 13時30分～15時00分
(受付 13時10分～)

場所：多世代ふれ愛ベース長瀬

内容：

★第1部

認知症講演会(13時40分～14時10分)

『秩父地域の認知症相談から・・・思いをつなごう』

講師：長島 恵利子 氏

★第2部

クリスマスコンサート(14時20分～15時00分)

出演：ゴスペル・ミュウのみなさん

参加費：100円(フリードリンクコーナー 飲み物・菓子代)

申込み：11月13日(月)～12月1日(金)に地域包括支援センター
(66-3111内線143)へお申し込みください。先着50名です。

☆発熱等の体調不良がある場合は、参加をご遠慮ください。

☆換気をしますので、各自でひざ掛けやスリッパの準備等、寒さ対策をお願いします。

☆駐車場に限りがありますので、乗り合わせや徒歩などの来所にご協力をお願いします。

講師紹介



秩父市にある認知症疾患医療センター勤務。公認心理師。秩父圏域認知症初期集中支援チーム員。
高齢者の方の相談に寄り添ってきた経験をもとに、認知症の方やご家族の思いを伝えていただきます。
また、認知症に関する情報・トピックスも聞けます！

今年はゴスペル♪
力強い歌声の魅力に浸りましょう！



ご長寿さん、こんにちは ～介護者編～



前回お話しをうかがった102歳のKさん。今回はご実家で介護をされている娘さん（65歳）から介護のお話しを聞きました。

どのような経緯で介護するようになったのですか？——

「10年前に父が亡くなってから母は一人暮らしになりました。母はその年に転んで左肩を骨折、翌年にも転んで左大腿骨を骨折してしまいました。兄弟はもう家では看られないと言ったけど、母は『うちで暮らしたい』と言いました。自分も母に産んで育ててもらったので恩返ししたいと思って、母を見ることにしました。週の半分はショートステイを利用して、残りの半分は自分が長瀬の実家に来て母を看ています。いつのまにか10年になります。」

ご家族の理解は得られましたか？——

「自分が長瀬に介護に来るにあたり、夫も嫌な顔をせずに送り出してくれます。」

介護を負担に思うことはありませんか？——

「最初のころは自由な時間が無くなって大変に思うこともあったけど、慣れてきました。」

コロナ禍での介護となり、外出をしづらい状況でしたが、楽しみはありましたか？——

「コロナ禍になってからは、布マスクを作り始めたことをきっかけに、ミシンを使うようになりました。もともとは縫製などしたこともなかったのに、いまではNHKの教材などを参考にワンピースなど洋服も作ることが出来るようになりました。」

最近介護を始めた人や、これから介護を始める人に対してアドバイスはありますか？——

「自分も心と体が健康じゃないと、介護は出来ません。疲れているとイライラしてしまうし、優しく出来ません。ほどほどに、息抜きすることが大切です。母に恩返ししたいという気持ちで介護を始めたけど、やっぱり1人だけでは介護は出来ません。周りの協力が必要だなあと感じます。」

.....

今回のインタビューでは、担当のケアマネージャーにも立ち合ってもらいました。ケアマネージャーから見ても、深い絆がある母娘さんだそうです。娘さんがKさんとの時間を大切に過ごしていることが、お話しから伝わってきました。貴重なお話しをありがとうございました。



介護家族のつどい 施設見学参加者募集中



月1回、介護をしている家族が集まり、情報交換や勉強会を行っています。

11月の介護家族のつどいは、施設見学です。お気軽にご参加ください。

- 日 時 11月21日(火)10:30～11:30
- 内 容 グループホーム・小規模多機能型居宅介護施設の見学
- 場 所 エルダーホームながとろ等(長瀬町大字岩田地内)
- 申 込 み 11月14日(火)までに長瀬町地域包括支援センターへ

11日はケアラームです。介護している方が孤立することのないように、温かい見守りとお声かけをお願いします。



・・・高齢者の方の相談・掲載内容のお問い合わせ先・・・

長瀬町福祉介護課 長瀬町地域包括支援センター
電話 66-3111 (内線143/142)
FAX 66-3564

介護保険や認知症の相談など、お受けしています。

